

世界のことばが、あなたのことばに。0才から家族いっしょに！単身参加もOK！

10/8(月祝)
ワーク
ショップ

実際にいろんなことばを聞いたり、まねして言ってみたり、多言語で簡単なゲームにもチャレンジ！楽しく多言語の場を体験していただけます。ゲストスピーカーのお話タイム、ホームステイ交流の体験談なども聞けます。

ゲストスピーカー：山崎あかね(ヒッポファミリークラブ研究員)ご家族

息子(中1)、娘(小2)、夫、母と家族でヒッポの活動を楽しんでいます。

子どもに世界には様々な人がいることを知る機会や多世代の環境を与えられたらと、長男が5才の時から参加しました。消極的だった息子が変化していく姿を見て、たくさんの人の中でことばや人間が育つ、この環境の豊かさを感じています。



ヒッポファミリークラブ
活動紹介動画



10/13(土)
講座

家族で多言語の活動を楽しんでいる講師が、自身の体験をベースに「多言語、ことばが豊かに育つ環境」についてわかりやすくお話しします。

子ども～多世代の多言語体験談、ホームステイ交流の体験談なども聞けます。お子さんとご一緒に聞けます。(無料託児もあります。要申込)

講師：平沢小百合(ヒッポファミリークラブ研究員)平沢要(大学生)

子どもが生まれ、わが子にはどんな人とも仲良くなれたらいいな、広い世界で生きていってほしいと思っていました。「親の私が変わらないと、子どもの世界は広がらない」と、息子が6才2才のときに多言語の活動をスタート。多言語というどこにも線を引かない環境の中で私も家族も思いがけない変化が起きています。

甘えん坊で恥ずかしがり屋だった次男が、アメリカで野球をやりたいという夢を叶えたいとヒッポの高校留学プログラムで1年間アメリカへ。その後アフリカへのボランティア活動、上海多言語キャンプへの参加等、多文化多世代多言語交流を続行中。どんな子にも可能性があることを実感しています。子どもだけでなく、親も一人の人間として夢を追い続ける楽しさ、可能性についてお話しします。



☆多言語プロジェクト☆ 会場情報

●栄区 あーすぷらざ
11月18日(日)10:00～12:00

かさまゆうわ館
11月22日(木)18:30～20:30

●港北区 港北公会堂
10月8日(月)10:00～12:00
10月13日(土)10:00～12:00
12月8日(土)10:00～12:00

●西区 西公会堂
12月1日(土)18:30～20:00

●磯子区 磯子地区センター
12月9日(日)14:00～15:30

●南区 フォーラム南太田
12月15日(土) 14:00～15:30

●中区 本牧地区センター
2019年
1月5日(土) 10:30～12:00

野毛地区センター
1月27日(日) 10:30～12:00

プロジェクト情報は随時更新します。詳しくはお問合せください。



お問合せ/お申込み

0120-557-761
【受付/平日9:00～17:30】
<http://www.lexhippo.gr.jp/>

♪講座&ワークショップ参加者の感想より

私は今まで外国はこわいし、ことばも難しいと思っていました。でも話を聞いて実際にまねしてみると話せて本当にうれしかったです。

(小学5年・女子)

世界のことばで遊ぶなんて、私にできるのかな？という気持ちで参加しましたが、ゲームをしたり音楽に合わせて体を動かしたりしてすごく楽しかったです。子どもも楽しそうでした。

(3歳児・母)

いろんな国のことばが話せると、世界のいろんな人達と心を通わせることができる。いろんな国の人達と心を通わせることができると、楽しみが増えることばが好きになる。私自身もいろんな体験がしてみたいと思いました。

(1歳児・母)

ことばは勉強して習得するものと思ってきましたが、小さな子ども達が、ロシア語・韓国語・スペイン語・英語などを楽しそうに話していて驚きました。

(社会人・男性)

言語交流研究所・ヒッポファミリークラブは・・・

「ことばと人間」をテーマに、多言語の自然習得と多国間交流の実践を通じて、言語と人間の科学的探究を深め、国際間の理解と人類の共生に寄与することを目的とし1981年に設立されました。主に「多言語の自然習得(獲得)活動」、「国際交流活動」、「研究・開発活動」の3つの活動を柱としており、家族や地域の会員とともに、様々な国のことばを自然に身につけ、様々な人に出会い、ともに育つことのできる環境づくりに取り組んでいます。2013年に一般財団法人に移行。東京都渋谷区に本部を置き、いかなる政治、宗教団体とも関わりはありません。

TOPIC

〈東京大学×MIT×言語交流研究所〉の共同研究を開始

東京大学の酒井邦嘉教授と米国マサチューセッツ工科大学(MIT)のスザンヌ・フリン教授、言語交流研究所が、2016年春より多言語に関する共同研究を始めました。2つ以上のことばを理解できることに認知上のメリットがあることは数十年前より知られていましたが、ヒッポの多言語活動に参加している人々や世界の多言語環境で育った人々がどのような能力を持つのかを脳科学の見地から調査研究。

「人間にとってことばとは何か」を解き明かしていきます。



一般財団法人 言語交流研究所・ヒッポファミリークラブ
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-2-10 青山H&Aビル3F TEL 03-5467-7041 FAX 03-5467-7040